

闘虎

No. 2 2 Wrestling

群馬県レスリング協会広報紙
平成22年 春季号



松本隆太郎



松本篤史



長島和幸



母校・館林高校で

群馬から3選手が世界へ！

全日本選抜レスリング選手権大会

5月1～3日、東京・代々木第2体育館において「明治乳業杯全日本選抜レスリング選手権大会」が行われた。12月の天皇杯全日本選手権で優勝しているグレコローマン60kg級の松本隆太郎（千代田jr-館高一日体大-群馬ヤクルト）と、フリー74kg級の長島和幸（太田倶楽部-館高-早大-クリナップ）は、今大会で優勝すれば即、世界選手権出場が決まっていた。その両雄はもはや王者の風格漂う試合運びで優勝、世界切符を獲得した。さらに今大会は、松本隆太郎の弟・松本篤史（千代田jr-館高一日体大-ALSO K）がフリー84kg級で天皇杯優勝者を2回戦で破り、プレーオフでも勢いの違いを見せ、見事優勝。9月にモスクワで行われる世界選手権に出場する日本代表選手14人中3人が群馬県出身者で、しかも3人とも栄えある伝統校・館林高校。この3人の活躍が館高を、そして群馬を一層活気付けさせるに違いない。

◆発行／群馬県レスリング協会会長 柳川益美 ◆編集／群馬県レスリング協会広報委員会

クラブ探訪

レスラーファクトリーを訪ねて

第22回

館林ジュニアレスリングクラブ



一緒に汗を流してくれる
たくさん先生の感謝！

館林二中 三年 石山 鷹由

私は、小学2年生のときからレスリングを始めました。クラブの中で今では一番年長者になりました。

館林ジュニアの先生方は、中里先生を始め、江田先生、大田先生、川島先生、田部井先生の5人に加え、チビッコレスラーのお父さん方がスパarringや練習相手になっていただけて、先生方にはとても感謝しています。練習では、みんなが真剣に取り組み、日々強くなるように努力しています。練習後は、中学生は懸垂をやりますが、クラブ全員がスッカリとした表情で帰ってきます。

レスリングの練習はとても大変ですが、レスリング道場でたくさんの人とレスリングができるということは、とてもいいと思います。

試合でいい結果を出せないにもかかわらず、先生方はいつも大会に連れて行ってくださり、ありがたいです。レスリングは一人では強くなれません。そのことを先輩に伝えていきたいです。

■練習日 毎週火曜日（午後6時～8時）・土曜日（午前9時～11時）・日曜日（午後5時～7時）

■練習会場 城沼総合体育館

SCHEDULE

■全国中学生
レスリング選手権大会
6月12日（土）・13日（日）
水戸市スポーツセンター

■インターハイ予選
6月19日（土）・20日（日）
館林市民体育館

■国民体育大会県予選
7月17日（土）・18日（日）
大泉高校体育館

■全国少年少女
レスリング選手権大会
7月23日（金）～25日（日）
広島グリーンアリーナ

■インターハイ
8月2日（月）～5日（木）
石垣島総合体育館



長井 保幸さん（邑楽町・41歳）

レスラーの
（思い出の一片）

□先号の関昌弘に続いて同じ全国選抜団体戦ネタで恐縮ですが、思い出深い写真なのでこれを選びました。私は当時65kg級で、団体戦では川島義弘（現館林jrコーチ）と代わる代わる出ていましたが、この時は60kg級の朝賀紀幸がケガしていたので、川島が60kg級で、私が65kg級でフル出場しました。写真は準決勝の光星学院戦で相手は風張選手です。判定負けでしたが、得意のトーホールが見事に決まった瞬間です。先日、日野さんの祝賀会で高田裕司先生と高校時代の話に花が咲きましたが、高田先生は本気で全国団体優勝を狙っていたと話してくれました。当時私たちが高校生が、もっと高田先生の熱意を感じ取り、もっと強く自覚していれば……。奇しくも私は今、高田先生の母校である大泉高校の監督ですが、監督となった今、高田先生の気持ちがよくわかってきましたね。

HERO'S IN GUNMA



松本 篤史 選手 (ALSOK)

今回は前大会から間隔が開きすぎたので、試合感が心配でしたが、思った以上に動きました。自分の優勝も、もちろんうれしいですけど兄（松本隆太郎）と一緒に優勝できたことが、最高にうれしいですね。世界選手権では、初出場の選手らしく、若さを武器に、思い切り勝負してきましたと思います。また、今回の優勝で、自信はつきましたけど、もっともっと練習をして、強くなりたいと思います。

太商が団体戦初優勝！ 個人戦も2階級獲る！ 群馬県高校総体

5月14、16日、館林市民体育館において「第45回群馬県高校総体レスリング競技会」が行われた。個人戦では関東大会の出場権を賭け、団体戦では翌月のインターハイ予選の前哨戦として熱戦が展開された。団体戦の順位と個人戦の優勝者は

- 【個人戦グレコローマン】◇50 kg級 金子佐（太商）◇55 kg級 金沢誠也（前西）◇60 kg級 角田光（同）◇66 kg級 栗原吹（大泉）◇74 kg級 今村聖（太商）◇84 kg級 亀山晃寛（大泉）◇96 kg級 但馬恭裕（館林）◇120 kg級 竹内将美（富実）
- 【女子】◇軽量級 木村安里（西邑楽）◇中量級 金子和（大泉）◇重量級 上原榛奈（前西）



JOC王者・今村聖は両スタイル制覇！
（写真はJOC）

- 次のとおり。
- 【団体戦】①太商 ②大泉 ③館林
- ③関学
- 【個人戦フリー】◇50 kg級 金子佐（太商）◇55 kg級 金沢誠也（前西）◇60 kg級 谷川亮太（富実）◇66 kg級 橋口光太郎（関学）◇74 kg級 今村聖（太商）◇84 kg級 亀山晃寛（大泉）◇96 kg級 但馬恭裕（館林）◇120 kg級 竹内将美（富実）

木村安里が惜しい準V！ 富実勢も決勝で善戦！ ジュニアクイーンズカップ

4月3・4日、駒沢公園体育館において「ジュニアクイーンズカップレスリング選手権大会」が行われた。昨年覇者の木村安里（千代田）は決勝まで進んだが僅差の「銀」。クリッパンで優勝した北欧の女王・金子和（大泉）は第3位だった。

- 入賞者は次のとおり。
- 【ジュニア】◇63 kg級 ③上原榛奈（前西）◇67 kg級 ②吉井瑞江（富実）③菅原愛美（関学）◇72 kg級 ②新井明恵（法大）
- 【カデット】◇49 kg級 ②木村安里（千代田）◇52 kg級 ③金子和（大

清水コーチの眼前で！ 金子和（大泉）が優勝！ クリッパン女子国際大会

3月5日、スウェーデン・クリッパン市において「クリッパン女子レスリング国際大会」が行われた。本県からカデットの部で52 kg級・金子和（大泉）と60 kg級・鈴木紅夏（太田倶楽部）、ジュニアの部で67 kg級・

- 泉
- ◇60 kg級 ③鈴木紅夏（太田）◇70 kg級 ③吉水麻蓉（富実）
- 【中学生】◇32 kg級 ③坂本美奈実（大間々）◇62 kg級 ③浜岡祐帆（伊勢崎）
- 【3、4年の部】◇133 kg級 ③小林奏音（邑楽）



初の国際大会で優勝した金子和

福田翼（拓大）今村聖（太商）優勝！

JOC杯ジュニアオリンピック

4月24・25日、横浜文化体育館において「JOC杯ジュニアオリンピックカップ」が行われた。全国の高校2年から大学3年まで千二百人を超えるレスラーが集結、6面マットで熱戦が展開された。その中で、ジュニアの部グレコローマン74 kg級に出場した富実出身の福田翼が、パワーレスリングに一層磨きを掛け、その素質が拓大で開花。圧倒的な強さで優勝を飾った。また、カデットでは76 kg級に出場した今村聖が勝負強さを発揮し、優勝。福田翼は世界ジュ



ヘラクレスのような体に変貌した福田翼！

関野魁童と木村智洋が 最優秀選手賞に輝く！ 館林市民春季レスリング大会

5月15日（土）、城沼総合体育館において「館林市民春季レスリング大会」が行われた。最優秀選手賞は中学生の部で関野魁童（千代田）、小学生の部で木村智洋（館林）が獲得した。

- 優勝者は次のとおり。
- 【中学生】◇42 kg級 関野魁童（千代田）◇47 kg級 増山郁人（同）◇53 kg級 佐々木拓海（太田）◇59 kg級 桜井大輝（千代田）◇66

- ニア選手権の、今村聖はアジアカデット選手権の出場権を獲得した。県内選手の入賞者は次のとおり。
- 【男子ジュニア・グレコローマン】◇74 kg級 ①福田翼（拓大）
- 【男子カデット・グレコローマン】◇58 kg級 ③金沢誠也（前西）◇76 kg級 ①今村聖（太商）
- 【女子ジュニア】◇72 kg級 ②新井明恵（法大）
- 【女子カデット】◇52 kg級 ③金子和（大泉）◇60 kg級 ③鈴木紅夏（太商）◇70 kg級 ③吉水麻蓉（富実）



MVPの関野魁童（右）と木村智洋

- kg級 木村優太（同）
- 【小学5、6年】◇30 kg級 木村智洋（館林）◇34 kg級 藤倉健吾（邑楽）◇39 kg級 吉田陽南（同）
- ◇45 kg級 小林優希（大間々）◇51 kg級 田部井祐太（邑楽）◇51 kg級 柴塚兵吾（大間々）
- 【小学3、4年】◇24 kg級 築比地留偉（邑楽）◇28 kg級 清野大輝（同）◇33 kg級 谷津龍斗（同）
- ◇39 kg級 石川弘人（同）◇42 kg級 後藤起位（館林）
- 【小学1、2年】◇20 kg級 ①加藤敦史（館林）◇24 kg級 清水聖矢（邑楽）◇28 kg級 横塚詩結（明和）◇28 kg級 成塚騎士（千代田）
- 【幼年】◇17 kg級 石井河文（太田）◇21 kg級 谷津七海（邑楽）◇21 kg級 工藤奏人（千代田）

レスクイーン

なでしこGUNMAの



富岡実業高校
吉井 瑞江さん（3年）

中学までは柔道をしていましたが、兄が富実でレスリングをやっていたので、その影響で始めました。レスリングは、一言でいえば「全身運動」です。掴み合って技を掛けるのではなく、全身を使って攻撃するレスリングは、その先の広がりがあり、変化があり、とても奥深く感じます。中国遠征からおととい（5/14）帰ってきたばかりですが、とても貴重な体験でした。中国の重量級の選手はとても強かったです。レスリングは大学へ行っても続けたいと思います。いろいろなことを学びたいと思うからです。目標とするレスラーは吉田沙保里選手です。